



## 桜川市民祭が生まれ変わって SAKURA フェスティバル が開催されました 4月23日

4月23日、「SAKURA フェスティバル」が桜川市総合運動公園で開催されました。

このイベントは、例年秋に開催されていた「市民祭inいわせ」と「市民祭inまかべ」が、市制施行10周年を機の一つになり、平成28年度から新しく生まれ変わりました。

開催時期を4月にする事で、市民交流はもちろん、地域の観光資源である「桜」を活かして、市外からも多くの来場者呼び込み、桜川市の良さを知ってもらうことを目的としています。  
会場では、石材PRコーナー

第一回目の開催にあたり、名称は公募して実行委員会で決定。当日の開会式



表彰された来栖春菜さん

### 名付け親の来栖春菜さんが

### 開会式で表彰

にて表彰が行われ、作品が選ばれた岩瀬東中学校一年生の来栖春菜さんには、賞状と記念品が実行委員長の大塚市長より贈られました。来栖さんは「もっと桜を有名にしたいという思いで応募しました。とてもうれしいです。」と笑みを浮かべて話してくれました。

1、地元野菜の直売、そばまつり、商工会コーナー、ふれあいマーケットなどのブースが立ち並び、ステージでは音楽やダンス、チャリデザイン、YOSAKOIフェスタ、ビンゴ大会などが行われ来場者を楽しませ、さらに、昨年度のコンテストで選ばれた「桜川のサクラ姫」が司会者と共に会場を盛り上げました。  
また今回、ボールをキャッチして賞品と交換できる「ラッキーカラーボール」や、抽選で特産品が当たるスタンプラリーなども新しく実施され、大勢の来場者が会場を訪れ賑わいを見せていました。

